



自動販売機用 直下型地震対応型 緊急地震速報連携システム



株式会社ホーキング



緊急地震速報とは



気象庁と防災科学技術研究所が共同開発したもので、

全国1000カ所(気象庁200カ所、防災科学研究所800カ所)に設置された地震計が、地震発生時にはじめに地表に到達する比較的振幅の小さなP波(初期微動、Primary)を検出して、震度情報を速報する仕組みです。

また、緊急地震速報には2つの種類があります。

テレビ・ラジオなどから流れる**一般向け緊急地震速報**と

専用機等を使うことにより受信可能な**高度利用者向け地震速報**です。

特定の場所における到達時間と震度別の緊急地震速報を受信するためには、**高度利用者向け地震速報**を受信可能な専用端末が必要です。

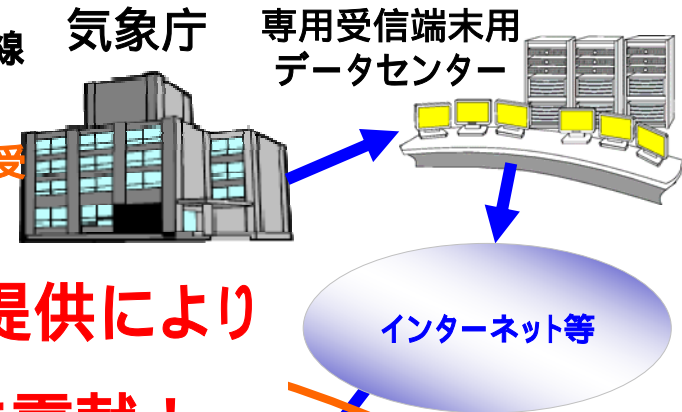


自動販売機対応型 無線式緊急地震速報構成



構成概要：気象庁からの高度利用者向け緊急地震速報を親局で受信し、速報音声を簡易業務無線にて緊急地震速報情報を5～10km範囲内の無線緊急対応自販機に対して拡散します。

無線方式なので緊急対応自販機のインターネット回線及び緊急地震速報受信に掛かるランニング費用が対応可能エリア内1台分で済みます。



社会が求める情報を安価な提供により
自販機ロケーション確保に貢献！

